労働条件の改善を

県建設技能者組合定期大会

県建設技能者組合（皆元鐵夫執行委員長）は26日、姶良郡霧島町の霧島ロイヤルホテルで第36回定期大会を開き、組合員ら約150人が参加、仕事の確保と労働条件の改善などを柱とする今年の運動方針を決定した。

大会では、初めに物故者に黙とうを捧げた後、皆元執行委員長が「不況のもと、全国、特に九地協の会員は組織拡大に向けさまざまな運動に取り組んでいるが、ほとんどの組織が減少傾向にある。この中で、技能者組合は組織人員が増加している。これもひとえに組合員のご理解とご協力のおかげと感謝申し上げる。今後も皆様のご協力のもと、運動の充実、組織拡大に努めてまいりたい」と挨拶。

続いて、来賓の成合正孝九州地方建設労働組合協議会議長、富永文治県と、14年度財政決算報告、15年度運動方針・予算案などを討議、全会一致で可決承認した。

大会スローガンは、①賃金運動を発展させ、賃金引き上げ・労働条件の改善②土曜休日を進め、

組織拡大に努めよう――と呼びかけた定期大会
＝霧島町の霧島ロイヤルホテルで

全国へ意見発信を――と挨拶する上村会長
＝国分市の薩摩ビール園で

姶良地区管工事業連絡協議会 新年名刺交換会

塩ビ管リサイクル普及を

姶良地区管工事業連絡協議会（上村和巳会長）は24日、国分市の薩摩ビール園で15年度新年名刺交換会を開き、会員及び来賓約40人が出席して互いに知恵を出し合い、厳しい情勢を乗り切っていこうと誓い合った。また当日は、新年会に先立ち、県管工事業協会（肥後勝司会長）の姶良地区懇談会も開かれた。

冒頭、上村会長は「協議会が率先して取り組んでいる、塩ビ管マテリアルリサイクルシステムの目途もつき、今後は更にシステムの普及に努めていきたい。管内では市町村合併など問題は多いが、互いに知恵を出し合い、意見を交し合って、姶良郡から県へ、県から全国へと発信していきたい」と挨拶。続いて、肥後会長が「我々は県民のライフラインを支える重要な仕事を担っている。課せられた使命感を大切に、企業存続を目指し、希望だけは失わずに、努力していきましょう」と励ましの言葉を寄せ、会員らは業界に係わる諸問題について、活発な意見交換を行った。

鮫島昭司県管工事業協会常務理事の乾杯の発声で始まった名刺交換会では、和やかな雰囲気の中、酒を酌み交わしつつ歓談を尽くしていた。その席上開かれた「なんこ大会」では、肥後会長が優勝に輝き、2位に豊平冨春さん(有)豊平電工建設)、3位には松山暁さん(有)松山設備)が入賞する活躍を見せ、大いに盛り上がった。

1万人余が来場した展示会
＝東京都の池袋サンシャインシティ文化会館で

CALS／EC MESSE 2003

電子納品体験等に盛況

建設IT関連のソフトやハードを集めた展示会「CALS／EC MESSE 2003」が23、24日の2日間、東京都東池袋の池袋サンシャインシティ文化会館で開かれた。IT企業など67社が出展し、1万2000人余りが来場。電子納品関係のソフトをはじめ、電子認証サービスや積算システム、情報共有システムなどの展示ブースが人気を集めた。

「CALS／EC MESSE 2003」は、地方自治体でのCALS／ECの普及・展開と、建設業のIT化促進を目的に、日本建設情報総合センター（JACIC）と港湾空港建設技術サービスセンター（SCOPE）が開催した。会場には、だれでも電子入札や電子納品を体験できる「CALS／EC体験ゾーン」が設けられたほか、CALS／ECの具体的な取り組みを紹介するセミナー（参加無料）も行われた。業界団体では、全国地質基調査業協会連合会、日本土木工業協会などが出展した。

電子入札共同利用

発注方式標準化を

静岡県土木部長が講演

静岡県土木部の山口修部長は24日、東京都東池袋で開かれた「CALS／EC MESSE 2003」のセミナーで講演し、複数の自治体による電子入札システム共同利用の構想を紹介した。講演の中で、山口部長は、広い地域で電子入札システムを共同利用するために①市町村ごとに異なる発注方式の標準化②導入コストの抑制ーなどの課題があると指摘。また、電子入札システムに対して関心が低い市町村長に対して、メリットや効果をPRしていく必要があると話した。

静岡県では現在、53市町村、関連27団体とともに「静岡県自治体電子入札コンソーシアム」を組織し、電子入札システムの共同利用について検討中で、昨年6月にLGWAN（総合行政ネットワーク）と接続して電子入札の実証実験を行った。山口部長は、2月にも県内の比較的規模が大きな二つの市で具体的な電子入札を実施する予定で準備を進めていることを紹介。実験結果を基礎資料とし、電子入札システムの概略設計をまとめていくと話した。また、試行中の情報共有システムについても15年度に実証実験を行う考えを示した。

静岡県内の74市町村のうち、年間発注件数が100件未満の市町村は全体の5割を占め、1件の発注額が500万円未満の頻度が高い市町村も5割に及んでおり、自治体間で発注業務量に大きな差がある。こうした小規模市町村を含めて、電子入札システムを共同利用するためには、システムの運用費用や機器のコストをいかに安く抑えることができるかが課題になるという。

リフォーム参入へPRパンフ

全管連が4月中旬から販売

全国管工事業協同組合連合会（全管連、金子利会長）は、水道工事店の存在を広く消費者にPRするとともに、水まわり設備を中心としたリフォーム市場参入に役立ててもらおうと、小冊子「Reform&Renewal 信頼の提案 リフォーム&リニューアル」を作成した。4月中旬にも各支部へ送付し、会員企業に実費（50円を予定）で販売する。

小冊子は、表紙に「指定水道工事店は地域のライフラインサポーター、そして皆様のホームドクターです」と記し、水道工事店の役割を明確に示すとともに、団体名の上に社名を印刷する空白を設けている。また、「保存版」と赤地に白抜き、身近に長く置いてもらえるよう表紙をビニールとしてパスルーム（「くつろぎの時、もっともっと快適に」）、キッチン（「もっと便利に、もっと楽しく」）、トイレ（「らくらく用足し、らくらくお掃除」）を取り上げ、写真やマンガを用いて、リフォーム、リニューアルを提案。

さらに、裏表紙では、指定水道工事店が水まわり設備のリフォーム工事の専門家であることや、故障や修繕に常時対応できる体制を整え、消費者の信頼にこたえる努力を重ねていることを訴えている。

日本鋼構造協会

東京都新宿区に移転

日本鋼構造協会（千速晃会長）はこのほど、これまでの東京都千代田区丸の内から新宿区四谷3－2－1、四谷三菱ビル9階に事務所を移転した。

電話は03・5919・1535、FAXは03・5919・1536に変更している。ただし、Eメールアドレスは従来通りとなっている。

ゴルフ会員権と株券・即現金買取り
相場80％ 融資OK!!
商業手形割引
貸金業登録県知第⑥00077号
(社) 鹿児島県貸金業会員85号
きりハウス(有)
鹿児島市下荒田4-8-16 ☎(099)252-5238